

志木ロータリークラブ

2025-26年度 国際ロータリー 会 長 フランチェスコ・アレツツォ 「UNITE FOR GOOD」
 2025-26年度 第2570地区 ガバナー 坂口 孝 「よいことのために手を取りあおう」
 2025-26年度 志木ロータリークラブ 会 長 金剛光裕 「前進」

第2441回 例会

2025-10-1

- ◎司 会 吉原 正 副会長
- ◎点 鐘 金剛 光裕 会 長
- ◎ソング 君が代・奉仕の理想
- ◎ソングリーダー 末富 啓道 会 員
- ◎四つのテスト 末富 啓道 会 員
- ◎ゲスト 宮部 さち子様（ひろがる輪）
 大東 真由美様（ " ）
 長島 啓真様（入会予定者）
- ◎ビジター ガバナー補佐 大畑 茂様
 （朝霞 RC）
 鈴木 宏様（坂戸さつき RC）



いうところを学生さんにお話しし、川街などの協力も依頼してまいりました。今回で3年目の講座で、一般学生や大学の先生方とコミュニケーションをとれる貴重な機会だと思います。今後、一緒に協業して何か企画できればいいなと感じました。

さてこの週末には自民党総裁選があります。ステルス事件等、相変わらず政治にはがっかりさせてもらってますが、同時に総理大臣を選ぶ選挙ともいえます。自民党員以外には関係ない選挙ですが、今後の日本の行き先を考えるにあたって大切な選挙です。自民党以外の方も、各候補者の理念や政策を考えられる期間ですので注目いたしましょう。

ところで、先日の新入会員歓迎会の折、末富会員より「有難い話が聞きたい」との要望をいただきました。浅学菲才ですが、少し仏教的な話をさせていただきます。

先月もご紹介しました、弘法大師空海著作の「へんじようはつきしやうりようしゆう遍照発揮性 霊 集」という著作の中に



ソングリーダー・四つのテスト 末富啓道会員

「会長挨拶」

会長 金剛光裕

皆様こんにちは。会長の金剛です。よろしくお願い致します。

10月に入りました。秋になったとはいえ、残暑が続きます。

一昨日の29日(月)に十文字大学に行っていました。西川会員と大村会員による大学生相手の授業で、ロータリーとはなんぞやと

「古人は道を学んで利を謀らず 今人は書を
読むも但名と財のためなり」という一節があり
ます。弘法大師空海は平安時代、千数百年
前の人ですが、その時代の人も今の人と同様
に「昔の人は・・・」と考えていたと思うと
親しみがわきます。

とてもシンプルな言葉ですがとても大切な
ことをおっしゃってます。

現代においても、多くの人は「名声」と「お
金」を求めます。宗教者も同様です。

生活するため、楽しむためにお金はとって
も重要です。名誉欲もしかりです。しかし時
には損得勘定ではない「道」も日々を生きる
ために大切なヒントとなります。ここで自分
の生活を少し見直すのも大事だと思います。
さて「道」と「名声やお金」について考えて
みましょう。「道」とはもちろん仏道、仏の道
です。「慈悲」と言い換えてもいいかもしれま
せん。

一般的には「いいこと」をしていると、無
意識に「見返り」を求めてしまいます。例え
ば「いいこと」をしたから感謝して欲しい、
こんなことをしてほしい、今度はあなたが私
のために何かしてほしい、「いいこと」をすれ
ば報われる等など

「慈悲」とは見返りを求めないことだと師
匠より教わりました。まさしく「利他の心」
です。ロータリーの「奉仕」とはこのような
事でなくてはならないと思います。

先日も申し上げましたが、国際ロータリー
では近年「超我」（我を超える）と言い始めま
した。我々日本のロータリーは「慈悲、利他」
それは即ち見返りを求めないという事です。
えらそうに言うとも国際ロータリーもようやく
「超我」までできました。まだまだ「慈悲、利
他」には遠いですが、私共日本人はもともと
持っている「慈悲、利他」の心を持ってこれ
からのロータリー活動を進めたいものです。
本日はよろしくお願い致します。

「理事会報告」（10/1分） 会長 金剛光裕

1. 新会員の件（長島啓真、山形碧）
承認のため入会手続きに入る。
2. 本日例会に坂戸 RC 鈴木会長エレクト及び大畑 G 補佐来会の件
例会後 ZOOM の説明をする。
3. 10/22(水)第二例会卓話の件
（遠藤貴博会員）確認済
4. 10/24(金)第2グループ「会員増強委員会」
会議を開催の件
朝霞産業文化センター 報告済
出席要請者 : 会長・幹事・会員増強委員長・副
委員長
5. 10/26(日)川と街をきれいにする運動の件
「親と子市内まるごとグリーン作戦 PART2 川
辺の清掃」振替 報告済
6. 11/5(水)第一例会卓話の件
荒川上流河川事務所の方 星野会員に確認
済
7. 11/13(木)移動例会 靖国神社参拝及び遊
就館見学の件
集合 : 14:20 靖国神社第二鳥居
参拝料 : \2,000/人
参拝 : 14:45～
遊就館見学の後、飯田橋で懇親会
8. 11/19(水)例会の件
細則変更の件で例会開催です。
9. 11/22(土)・23(日)地区大会
川越プリンスホテル
10. ボイスレコーダー及びルーター購入の件
領収書を確認。
11. 新会員歓迎会（夜間例会）収支報告書を
確認。
12. 第2グループ合同のグローバル補助金事
業について説明あり。
13. お弁当等ゴミの件で意見有り、結論は次
回に持ち越し。

「幹事報告」 幹事 塩野 章

1. 国際ロータリー日本事務局より 2 件受信
①10 月のロータリー為替レート \$1=¥149

- ②地域社会の経済発展月間リソース
2. 地区事務所より3件受信
- ①戦略計画立案ガイド、並びに戦略計画の立案ファシリテーションガイド送付
- ②国際ロータリー第2570地区 地区大会のご案内チラシ送付
- ③地区大会における選挙人名簿提出の願い
3. 10月米山月間資料案内受信
4. 志木市社会福祉協議会より「特別会員」継続加入依頼受信

「ご支援へのお礼とお願い」

志木子育てネットワーク ひろがる輪
宮部さちこ様・大東真由美様



「今月の誕生日祝」 親睦活動委員 木下哲男



4日 荻野光一会員 14日 鈴木 忍会員
19日 星野博之会員 19日 高橋健一郎会員

「誕生日スピーチ」 荻野光一会員

ただいま誕生日のお祝い、ありがとうございます。4日の日で76歳になります。この

調子でいくと、来年はきっと77になるのかなって。笑っていただいてありがとうございます。先ほど金剛会長がお話しされましたが、私も75歳で後期高齢者って言われた途端に、自分の年齢をすごく意識するようになりました。でも、考えてみると積み重ねですから、いつかどこかへ旅立つまで、日々知恵を得て、経験を積んで、少しでも自分の心が広く、大きく、深くなっていくと嬉しいなと。毎日毎日、自分が何かで一つ成長できたなって感じることがあれば、とっても嬉しいなと感じています。本日はどうもありがとうございました。よろしくお願いいたします。(談)

「委員会報告」

●地区ロータリー希望の風奨学金委員会

地区ロータリー希望の風奨学金委員 西川和人



今月もお手元に「風の便り」をご案内させていただきます。よろしくお願いいたします。

「卓 話」

「マイロータリーについて」

内山雄二郎会員

本日お話しする目的というのは、マイロータリーの登録率を100%達成しようということで、皆様と意思を共有できればというふうなところになります。

最初に結論から申し上げてしまいますと、この登録率100%の達成というのは比較的簡単なことで、メールアドレスを教えていただ

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■和光RC 毎週(月) 12:30~ うけら庵

■富士見RC 毎週(金) 12:30~ 島田ビル1F

第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)

事務局 048-455-0088

事務局 049-251-6596

2441-3◇

志木RC会報



ければ、全部私が登録代行できることが判明いたしました。実際に水戸南ロータリークラブさんがマイロータリー登録のお願いということで代行をしていますよといったことを打ち出されていらっしゃると思いますので、同じような方法でそれができればと思います。

そもそもそのマイロータリーとはどういうものか、私もちょっと気になって調べました。そうするといろいろと興味深いところが見えてきました。まず、マイロータリーというのは、クラブを活性化するためのツールの一つ。あくまで道具の一つであって、これをうまく使うことで様々なクラブ活動をスムーズに回すことができるかもしれない。そういう可能性を秘めているシステムです。

例えばそれはどんなことなのかといいますと、先ほど回覧の資料で地区から戦略計画の内容が回っていたかと思いますが、その戦略計画を立てる上で、こういうふうな目標を掲げて、それについてどういうアクションを起こしていくか、みたいなことが書いてあったかと思うんですけども、その機能が、実はマイロータリーの機能の一つであるロータリークラブセントラルというところで管理することができます。こういった長期戦略の進捗管理であったり、会員の皆様との情報共有というようなことにも使うことができるのだということを、私も調べて知りました。

先ほど金剛会長からもあったように、グローバル補助金の活用を地区としてやっていく

というような時にも、その内容だったり、細かい仕組みだったり、この補助金センターという機能から、細かな情報、条件や様々な資料、過去の事例といったものを閲覧することができるようです。

ということもありまして、今後、特に今、“戦略計画を大事にしていきたいと思います、一年一年だけで終わらずにさらに長期的な計画を実行していきたいと思います”という動きが活発になっている中で、このマイロータリーの機能というのは、使ってみると活かせるものなのではないかという可能性があります。RIでもこれを使うことを一応推奨しており、これらを活用して様々な実績を記録登録していきますと RI からクラブ優秀賞という賞をいただけるようでして、これが東京町田ロータリークラブでは、どうやらこの辺の機能を活用していて、これがクラブ優秀賞というような形で RI から表彰されているようです。

結果的にこれがクラブの活性化につながるのであれば、一つのインセンティブになるのかなというふうには感じた次第であります。

調べてみると、ちょっと面白そうなマイロータリーですけども、志木クラブの現在の登録率はどれぐらいかということ、割合で言うと4割が登録済みでまだ6割の方が登録がお済みではないというような状況になっております。これを登録率100%とすることで、この機能の一部でも活用していきながら、これがクラブの活性化につながっていけば何よりかなと思っています。

最近、新入会員の方も多く増える流れが確立しているわけですけども、オリエンテーションのツールとしてもこちらは活用できそうだなというふうに思っております。というのも、マイロータリーの中に様々なロータリーについて、ロータリーの歴史から、今取り組んでいる行動計画であったりとか、仕組みであったり、ロータリーのパートナー財団について、会長の役割、様々な情報が集約されていますので、ここを一通り見るだけでもロ

ーターリーのなんぞや、というところが少し分かりやすくなるのではないかなと思いました。私もちょっと入会当初にこれを見ていれば、もう少しロータリーというものに知識が深まっていたかなと思うと、早い段階でこうした情報が共有されるというのはとても有効なのではないかなと思っております。

あとは、ラーニングセンターという機能もありまして、このラーニングセンターも中を見てみると、割と面白そうな研修であったり、ノウハウというふうなものが散見されました。例えば今で言うと、SNS を使った事業の推進の方法とか、このオンラインで資料を読みながら進める形のものだったり、動画を見る形のものだったり、様々あるんですけども、進められる研修が用意されていて、これを受けることによって修了証が発行されて、そのクラブ内での理解の共有度合いを測れたりします。

他にもロゴのデータとか、そういうものがありますので、何か資料を作る時もこれを使うことで活用できると思います。

もう 2 点、奉仕プロジェクトセンターというところに、全世界を含むロータリークラブで展開されている、いわゆる奉仕活動プロジェクトというものが網羅されていますので、例えば志木で新たに始める何かプロジェクトを立ち上げようというふうな話が出た時の参考になるような事例が様々ありますので、こういうものを参考にしながら、新しい事業を計画するというのもきっかけの一つとしてはいいのではないかなと思った次第であります。

そして、ちょっと私にとって一番目玉だったのが、行動グループ、親睦活動グループといったものがあるということで、内容が多岐にわたるのですが、自動車好きの方々から、占いとか、退役軍人の方が集まるとか、世界規模の話なので様々な活動を展開されていると紹介されていました。

私、最近自転車が好きなのですが、自転車のワールドカップみたいなことをロータリーの会員だけでやっていると。その趣味が高じて大会を開いて、それがチャリティーイベン

トになっていたりというふうなこともあるようです。残念ながらこの自転車のイベントはヨーロッパが中心なようなので、なかなか参加は難しいのですが、こういうものも日本のクラブが中心になって、日本で展開できるようなイベント、ロータリー案でのイベントの開催なども、ここを活用することでより活性化できるのではないかなとも思った次第であります。

そもそもインターネットを使っていない人、その場合には、私が代替りのアドレスをご用意いたします。必要なものを探すときにきっと便利だと思いますが、使いたいけれどやり方わかんないよっていう場合には、お気軽にお声がけいただければと思いますので。宮原俊介会員も以前、マイロータリーについて卓話するほど知識を持っておりますので、ぜひこれを機会にご活用いただければと思います。

これは決して強制ではないので、登録したくないという人がいれば、それはそれでももちろん受け入れますので、皆様の便利のためにこちらの方で登録されてない方は登録するというのを了承していただきたいというのがまず大事です。

私からは本日は以上になります。皆さんご清聴ありがとうございました。

十文字学園女子大学にて授業（9/29）



上／十文字学園女子大学における授業風景
下／副学長・星野敦子博士と共に記念撮影

●出席報告 出席向上委員 神山昌之

9月のメイクアップ
2名

9月の平均出席率
82.61%